

メンバーが主体的に動き出す コミュニケーション講座

—心理的安全性 × 関わり方で組織が前に進む—

講座時間

90 分

実施形式



オフライン講座

01

講座の目的

地域や職場で起きる多くの停滞は、能力不足ではなく“主体性が生まれない関わり方”から生まれます。意図が伝わらない、遠慮が生まれる、こうした“見えない摩擦”を解消し、メンバーが自ら動き出す関係性をつくることが本講座の目的です。

心理的安全性が高まり、関わり方が変わることで、組織が自然と前に進みます。

02

講座の背景

営業現場で働いていた頃、私は後輩育成と会議運営に悩みを抱えていました。成果が出ずに苦しみ、そのまま退職していく後輩を何人も見てきました。声を掛けても、主体的に動けるようになる関わり方が分からず、場当たりの対応を続けていました。

同時に、私自身も会議で意見が言えず、消極的なメンバーの一人でした。主要メンバーだけが話し、その他は黙って聞いているだけ。「自分の意見を出す自信がない」状態でした。

転機は、主体性を引き出すコミュニケーションには原理原則があると気づいたことでした。伝え方・受け取り方、心理的安全性、場のつくり方。これらを学び実践する中で、後輩の成果も、会議での自分の在り方も大きく変わりました。

「どうすれば成果が出るか」という視点で関わることで、後輩たちの成果は目に見えて伸びていきました。営業未経験者が新人賞を獲得したり、単月売上で全国1位を取るなど、原理原則に沿った関わりが成果につながることを実感しました。

さらに、リーダーとしての関わり方も変化しました。会議の目的や流れを整え、関わり方を変えることで、誰もが意見を出し、議論が前に進む会議へと変わっていきました。以前は消極的だった私自身も、今では会議が楽しくて仕方ありません。

同じように悩む方の力になりたいという想いから、本講座を提供しています。

講座内容(3つの柱)

認知科学の知見を取り入れた内容です。

主体性が生まれる組織には、共通する3つの要素があります。

01



心理的安全性と 関係づくり

- ・心理的安全性のつくり方
- ・非言語コミュニケーション
(メラビアン)
- ・安心して話せる空気づくり

狙い

意見が自然と出る
関係性をつくる。

02



主体性を引き出す コミュニケーション

- ・効果的な伝え方
- ・効果的な受け取り方
- ・関わり方の原理原則

狙い

関わり方が変わり、
メンバーが動き出す。

03



会議を動かす 関わり方

- ・会議の目的の置き方
- ・会議の流れのつくり方
- ・関わり方で会議を前に進める方法

狙い

会議を「報告の場」から
「前に進む場」へ変える。

04 対象者

企業や組織で人を動かす立場にありながら、自身やメンバーの主体性を引き出す関わり方に悩んでいる方

を主な対象としています。

05 期待できる効果

- ✓ 会議を設計できる側になる
- ✓ メンバーの主体性を引き出せるようになる
- ✓ 効果的なコミュニケーションが身につく
- ✓ 意見が出る会議になる
- ✓ 組織・地域活動が前に進む

06 実施形式

- オフライン(対面)
- 90分
- 参加人数:制限なし

07 費用

貴自治体の基準に合わせて対応

(講師謝金・交通費・宿泊費など)

08 講師プロフィール



株式会社ミライゴト 代表 伊藤 諒

- ・コーチング事業
- ・損害保険代理店事業
- ・組織コミュニケーション／行動変容支援
- ・専門学校・企業・法人会などで講座実施

09 お問い合わせ

株式会社ミライゴト

✉ info@miraigoto.co.jp

📍 埼玉県越谷市南越谷4-11-5